

## 釜石市長が堺市長を表敬訪問されました

堺市がこれまで行ってきた被災地支援や、今年 3 月にお届けした堺市長のビデオメッセージのお礼のため、岩手県釜石市の野田市長が永藤市長を表敬訪問されました。

野田釜石市長は「東日本大震災から 12 年、全国の自治体から大変なご支援をいただき、復興に向け様々な事業に取り組むことができました。堺市からも様々なご支援をいただき、ようやくお礼のために堺市にお伺いすることができました。」など、支援のお礼と復興に向けての活動について思いを述べられました。

それに対し、永藤市長は「私も東日本大震災には強い思いがあります。学ばせていただいたこと経験したことを、私自身としても堺市民を守るための行動につなげていきたい。」との決意を述べました。

1 日 時 令和 5 年 7 月 25 日（火）午後 1 時～午後 1 時 30 分

2 場 所 堺市役所 本館 4 階 秘書課 応接室（堺市堺区南瓦町 3-1）

3 訪問者 釜石市 市長 野田 武則 様  
市長秘書 山崎 慶 様  
堺ライオンズクラブ 会長 佐山 博 様  
335B 地区 第 1 副地区ガバナー 古川 繁浩 様  
前会長 富田 尚典 様  
第三副会長 奥野 浩史 様  
幹事 森 隆道 様  
大阪府立堺工科高等学校（定時制の課程） 教諭 保田 光徳 様

4 応接者 堺市長 永藤 英機

5 経 緯

発災当初に緊急消防援助隊や保健師の派遣、支援物資の輸送などを行ってきました。また、大阪府立堺工科高等学校（定時制の課程）と堺ライオンズクラブが連携し、釜石市から提供を受けた楠（たぶ）の木、浜ゆりの花びらを用いて同校が制作した線香約 800 箱や市長ビデオメッセージ（2 分 20 秒）を届けるなど、堺市と釜石市との繋がりを深める取組を行いました。同ビデオメッセージは釜石市の「いのちをつなぐ未来館」で令和 5 年 3 月 11 日に放映されました。

## 6 表敬訪問の様子

### ○記念撮影の様子



左から 野田 釜石市長、永藤 堺市長

### ○記念撮影の様子



前列左から 古川 堺ライオンズクラブ 335B 地区第 1 副地区ガバナー、佐山 堺ライオンズクラブ会長、野田 釜石市長、永藤 堺市長、山崎 釜石市長秘書、森 堺ライオンズクラブ幹事、豊川 危機管理監  
後列左から 保田 府立堺工科高等学校教諭、奥野 堺ライオンズクラブ第三副会長、富田 堺ライオンズクラブ前会長

問  
い  
合  
わ  
せ  
先

担 当 課：危機管理室 危機管理課

電 話：072-228-7605

ファックス：072-222-7339